



碧南ロータリークラブ週報

第2724回例会 平成27年3月4日(水)

- 会長 石橋 嘉彦
- 幹事 伊藤 正幸
- 会場監督(SAA) 清澤 聡之

2014-2015 年度 国際ロータリーのテーマ



- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp

■会報委員 奥津順司・藤関孝典・岡本彰人

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

ちらしずし弁当 大正館

● 本日のお客様

地区社会奉仕委員会 委員長 鈴木與左衛門様
あいち防災リーダー 早川澄男様
米山記念奨学生 マルティネス リベラ, リリアナ様

新 入 会 員 入 会 式



一柳成君

会 長 挨 拶

3月1日に第42回碧南市民駅伝大会が開催されました。当日は冷たい雨のため、小学生の部は中止となりましたが、一般の部は1部、2部あわせて117チームの参加により開催されました。当日は震災被害のあった塩竈市より「ありがとう碧南&がんばっぺ塩竈」チームが出場されました。塩竈市へは、碧南市



石橋嘉彦会長

の職員が復興のために出向されていて深い絆で結ばれております。東日本大震災から早4年、まだまだ復興途中では有りますが、がんばってもらいたいものです。

本日の卓話の講師には、「あいち防災リーダー」の早川さんに「災害を知り、備えをしましょう」という事でお話をして頂きます。この教訓を忘れないため、今後に活かす意味で興味深い話が聞けるとおもいますのでよろしくお願い致します。

本クラブも地区の被災高校生支援委員会に加藤良邦さんに出向して頂いております。少しでも当クラブで協力できる事がありましたらよろしくお願い致します。

本日は地区社会奉仕委員会鈴木委員長さんにもお越し頂きまして、ありがとうございます。当クラブでは3月に社会奉仕活動として緑化推進事業を実施致します。本年は地域住民の憩いの場の権現公園内の植栽を住民と共に実施致します。この事業は、市内各地にその地域に必要な緑化や公園整備、学校の環境整備等を昭和34年より毎年実施しており、地域のまちづくり推進に役立っております。

本日は3月第1例会です。今月はロータリー特別月間として、識字率向上月間となっております。ロータリーの使命は人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事です。世界の人々が幸福に暮らすために、読み書きの能力が重要であるため、ロータリークラブでは識字率を高めるよう奨励されています。

幹 事 報 告

本日は7点ほどご報告させていただきます。

- ・ 他クラブ例会変更等は幹事報告書の通りでございます。
- ・ ガバナー月信3月号掲載のお知らせでございます。幹事報告書記載のURL、あるいは受付に一部印刷してございますのでご覧下さい。今月号は、名古屋RC90周年記念式典の記事が掲載してございます。
- ・ 地区大会実行委員会より、地区大会のお礼状が届いております。ご参加頂きました皆様には、改めて御礼を申し上げます。
- ・ 名古屋北RCより、2760地区第5回フォト俳句展への作品出品への案内とお願いが届いております。写真データから、プロが編集して俳句を刷り込んで出展するという事です。幹事報告書にも記載してございますが、詳細は事務局までお問い合わせ下さい。
- ・ 碧南RCのホームページのロータリーマークをビジュアルアイデンティティのガイドラインに従い、新しい公式ロゴマークに更新致しました。
- ・ 来週、再来週は卓話時間確保のため、例会開始前12時よりお食事をお召し上がり頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・ 本日例会終了後、201号室にて理事会を開催致します。理事、役員の方はお集まり頂きますよう、よろしくお願い致します。



伊藤正幸幹事

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 13 名)出席者 53 名	
出席対象者 53/65 名	出席率 81.54%
欠席者 15 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

地区社会奉仕委員長 鈴木與左衛門様

本日は例会にお招きありがとうございます。本日のあいち防災リーダー早川さんをご紹介致します。

石橋 嘉彦君 地区社会奉仕委員長の鈴木さんには本日の卓話の講師、早川さんをご紹介頂きありがとうございました。例会にはるばるお越し頂きありがとうございました。

伊藤 正幸君 先週日曜日、瀬戸内海周防大島ハグ先生の講演会に行きました。講演途中、突然となりの人とハグして下さいと言われ、会場全員がとなり同士ハグを3秒間しました。私は堀尾先生としっかりハグしました。男同士もとてもいいそうです。

小笠原良治君 3月は愛妻とともに誕生日月です。今までさほど感動はありませんでしたが、今になると、とてもうれしく楽しい事の一つです。ありがとうございます。来年も楽しみに又一年ガンバります。

山本 年朗君 新入会員の一柳成さんを紹介させていただきます。

一柳 成君 転勤により碧南でお世話になることとなります。今回入会させて頂き、ありがとうございます。これからよろしく願います。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

2日 杉浦 保子君 15日 小笠原良治君 16日 黒田 泰弘君
20日 平松 太君 22日 栗津 康之君 24日 菅原 優君

奥様誕生日

3日 寺尾 正史君の奥様 広美様 9日 西脇 博正君の奥様 京子様
12日 一柳 成君の奥様 策子様 24日 小笠原良治君の奥様 恵子様
29日 大竹 密貴君の奥様 弥生様

結婚記念日

16日 長田 和徳君・真由美様 24年 20日 平岩 辰之君・範江様 32年
21日 山本 年朗君・美里様 16年 27日 加藤丈太郎君・美恵子様 52年

入会記念日

3日	杉浦 保子君、鈴木 宏枝君	4日	一柳 成君		
5日	山中 寛三君	11日	石川 春久君	15日	平岩統一郎君
18日	鈴木 並生君	23日	鈴木きよみ君	25日	菅原 優君

クラブフォーラム

地区社会奉仕委員会 委員長 鈴木與左衛門様



鈴木與左衛門様

皆さんこんにちは。地区社会奉仕委員長を仰せつかりました、鈴木與左衛門でございます。

3月12日ですが、活動報告書をこちらの方をお願いしてございます。今までは冊子でやっておりましたが、時代ですのでホームページ上に活動報告を載せようと思います。今年は社会奉仕、環境保全と一緒にしております。未来計画の中でスリム化という事で、人数も減りまして委員長も大変忙しいですが、大変いい委員会ができております。

もう一つお願いがございまして、10月31日からスペシャルオリンピックという事で、刈谷総合運動公園で行います。その際には刈谷RCさんが補助金を申請されました。皆様も一緒に汗水をたらして頂きたいなと思います。地区の方も応援をするという事でお願いしたいと思います。

本日の卓話の安全、災害は去年までは84クラブ中18クラブが、防災についての活動をされております。社会奉仕としましても防災、災害についての卓話をしております。備えあれば憂いなしです。昨年は、碧南市さんも防災訓練をやりましたという事を聞いております。そういう事もありまして、本日は力を入れて早川さんをお願いしたところであります。

「災害を知り、備えをしましょう！」

あいち防災リーダー 早川澄男様



早川澄男様

さて、今地震がきたらどうしますか。東日本大震災の時はだいたいの大人はぼーっと見ていただけです。それじゃダメだという事で、姿勢を低く、頭を守り、じっとするというあなたを守る行動（シェイクアウト）が必要です。地震が収まるまで5分ぐらいはじっとしてほしいです。その後、女性は紙おむつをはいた方がよろしいです。男性はしようと思えばどこでもできますが、女性はそうもいきません。そして、災害用の荷物を持って出ていくという流れになります。そのようなイメージをしていかないといざという時に動けません。

愛知県は基本的に、おさない、はしらない、しゃべらない、もどらないの「おはしも」で教えています。学校の先生達が教えておりますので、子どもたちはみんな知っています。知

らないのは、上の世代の方です。

プレートの境界では地震が多いです。日本の下には多くのプレートの境界があり、その点からみても日本は地震大国なのです。プレートは1年に2～7cm動きます。ハワイは1億年ぐらいしますと、日本のすぐ近くまできます。海のプレートの上に陸のプレートがあり、海のプレートに引き込まれて陸のプレートが動きます。これが原因で津波が起きます。碧南は約40分で津波がくるそうなので、30分で逃げた方がいいです。逃げる場所は決めていますでしょうか。社員さんにもしっかり教育して頂きたいと思います。

日本で一番大きな湖の琵琶湖ですが、実は地震が原因でできました。100万年から数十万年の間隔で琵琶湖周辺に大きな地震が起き、それでできました。三河地震や阪神淡路大震災などの大きな地震は約1万年サイクルで発生します。

阪神淡路大震災は、たった12、3秒ほどであれほどの被害が出ました。

東日本大震災の時、釜石市の方は色んな防災訓練をやってきたおかげで、市内の児童、生徒はほぼ全員が無事に逃げ延びました。ここは日頃の訓練を真剣に、地域の住民と一緒にしています。これは釜石市の奇跡とされておりますが、悲劇もございました。海拔7mしかない場所を拠点に震災の前の年に津波避難訓練を行いました。実は津波避難場所ではなかったのですが、その場所も避難場所だと思った人達が330人ぐらい避難してしまい、二階の天井20cmまで水がきて、助かったのはわずか36人しかおりませんでした。

最近では南海トラフ巨大地震が話題になっております。1,000年に1度しかこない地震です。浸水も考えないといけませんし、地盤沈下も50cm下がると言われております。4階建て以上の3階に逃げ込む必要があります。

また、100年～150年周期でくる地震もあります。南海地震、東南海地震、東海地震などです。やはり自分達が経験した地震を下の世代に伝えて頂く事が必要です。

地球は生きて活動し続けています。10万年、1万年、千年、百年というサイクルで色々な地震が起きています。阪神淡路はM7.3、関東大震災はM7.9、東日本はM9.0の大きさでした。それぞれプレートが割れてったので、それに応じて大きな地震が起きました。プレートの大きさから予想すると、南海トラフはM9.1が予想されます。

M7クラスは15秒程の揺れです。M9クラスでは3分程です。このようなエネルギーですので、家を丈夫にして、家具を固定して、準備をする事が大事です。やるかやらないかは自分次第です。

3月6日の夜7時半から8時43分までのNHKで、8時15分から30分までの間で、5分間生中継で出演します。「岐路に立つ被災地・防災 どう考える？」という内容でお話します。よろしければご覧下さい。本日はありがとうございました。

次回例会案内

平成27年3月18日（水）

卓話「立川談志との思い出&落語」 落語家 立川平林氏